

平成30年度学校評価 コメント要約

■ 1 教育方針・学校経営について

1	弘前高校の生徒に求められる教育への意見（2件）
---	-------------------------

■ 2 施設・設備について

1	ロッカー設置に関する要望（8件）
2	冷暖房設備に関する要望（7件）
3	洋式トイレに関する要望（1件）
4	黒板が見にくいことに関する要望（1件）

■ 3 学校生活について

1	生徒への指導に関する感謝及び要望（8件）
2	クラス編成に関する要望（2件）

■ 4 家庭との連携について

1	緊急連絡に関する要望（2件）
2	行事予定表に関する要望（2件）
3	副教材販売に関する意見（1件）

■ 5 学習指導・授業の質・教員について

1	課題の実施状況についての意見・要望（2件）
2	教師の授業に関する意見（4件）
3	教師の指導方法に関する要望及び指導への感謝（13件）
4	成績不振者への対応に関する意見（1件）
5	学級通信に関する意見（1件）

■ 6 学校評価について

1	学校評価の質問事項に関する意見（1件）
---	---------------------

■ 7 学校行事・ねぶたについて

1	学校行事に関する意見（9件）
2	ねぶた制作・運行に関する意見・要望（5件）

■ 8 部活動について

1	部活動の活動時間に関する意見（9件）
2	部活動の指導についての感謝及び意見（2件）
3	部費に関する要望（1件）

■ 9 服装容儀指導・安全指導について

1	服装に関する校則への要望（2件）
2	安全指導に関する意見（3件）

■ 10 進路に関する指導について

1	特定の大学進学への固執を感じられるという意見（5件）
2	進路指導全般に関する意見（6件）

■ 11 保健・衛生について

1	衛生環境に関する意見（1件）
---	----------------

学校に対する様々な御意見や御要望をいただき誠にありがとうございました。

関係分掌より

【施設・設備について】

◎ロッカー設置に関する要望について。

廊下への設置は、幅が狭くなるため建築基準法施行令に抵触する恐れがあり、また教室内への設置は物理的に困難です。校舎大規模改修のめどは立っていませんが、改修時の設置に向けて要望を続けて参ります。

◎冷暖房設備に関する御意見について。

数年来、冷房設備設置を進めてきましたが、校内における電力使用可能量は限られております。現在校内電灯のLED化は9割を超え、今後も電力使用量を減らす努力を継続して参りますが、これ以上の設置は受変電設備の大規模な改修が必要となり、困難な状況です。また、冷暖房の使用開始時期についても気温の変動に応じた柔軟な対応に努めて参ります。

◎敷地内の暗さについて。

正門から生徒昇降口まで5灯、グランド通用門まで13灯設置しています。不足はないと思いますが、正門からの敷地内樹木（さわら等）が伸びて灯りを遮っているようです。剪定等の対策をいたします。

◎洋式トイレの増設について。

これまで、トイレ改修工事は何度か実施されておりますが、洋式トイレの数は十分ではありません。今後も改修工事の要望を継続して参ります。

◎黒板の反射について。

本校の黒板は、より広く使えるように12年前に壁面いっばいに取り付けし直しています。その際、窓側は半曲面にして光の反射対応がなされましたが、廊下側はフラットになっていて、光の反射が見られます。教室入口の欄間に遮光フィルムを張り対応いたしますが、黒板が両曲面になるよう予算要望いたします。

【家庭との連携について】

◎ホームページの月間行事予定表を早めに示してほしいという御意見について。

PDFですと次月の予定まで御確認いただけます。年間行事予定表と併せて御利用ください。また、早めにアップできるよう心がけて参ります。

◎緊急連絡の台風接近時などの連絡が遅い、又は少ないという御意見について。

第一に、生徒への周知を基本としています。広範囲に通学圏をもつ本校では、台風等の自然災害等で交通機関の途絶が予想される場合の判断や対応は自己判断を基準とします。自分の命を自分で守ることのできる生徒を育みたいと考えているためです。緊急連絡は、生徒の登録割合が7割程度、保護者8割程度の状況であるため、確実に連絡が行き届かないのが現状です。また、緊急連絡を要する決定がなされれば速やかに配信しています。

◎副教材の販売と時期が知りたいという御意見について。

新年度の副教材購入は3月末ですが、年度途中で購入していただく副教材もございます。概ね夏期講習や冬期講習等の使用教材を中心としており、時期は6月頃と11月頃となります。

【学習指導・授業の質について】

授業の質の向上について。

同教科の教師間で、わかりやすさや教育力に差があるのご指摘がありました。各教科でいつの時期までにどれくらいの力をつけさせるか、また、授業進度や教材についての打ち合わせを経て実施しています。今後も授業改善に取り組み、「学問の面白さ」を伝えられる授業実践を目指して参ります。

【学校行事・ねぶたについて】

ねぶたについて、ねぶた制作期間の退校時間は平日19時30分、休日19時とし、保護者宛文書で周知しています。

【服装容儀指導・安全指導について】

◎服装容儀指導について。

学校生活等において本校では禁止や命令による指導を極力避けておりますが、不適切なことについては対話を通して改善に努めていきたいと考えております。

◎安全指導について。

校地内での保護者の自家用車乗り入れに関しては、保護者宛文書等で、安全、周辺道路の渋滞緩和等の観点から自粛をお願いしているところです。

【進路に関する指導について】

進路について教員に相談することができて生徒が安心しているという御意見と、難関国公立大学への進路指導が強すぎるのではないかと御意見をいただきました。教員は授業第一で生徒に力をつけ、生徒が「持って生まれたものを深くさぐって強く引き出す」ことができるように常に意識しています。生徒には現時点での学力で満足せずに、自分の学力を高める努力を求めています。生徒は可能性の塊です。学力だけでなく様々な能力を持っており、それを伸ばすことができる力を秘めています。チャレンジすることが力を引き出すひとつの方法だと思います。それ故、学力面においては、難関国公立大学を例に出して話をすることがあるのだと思います。教員は進路指導に関するアドバイスはしますが最終決定は生徒本人だと考えています。今後も面談等で情報共有をしっかりと行い、よい進路指導ができるように努めて参ります。

【総括】

保護者の皆様から、施設・設備、学習指導、進路指導、生徒指導等に関する貴重な御意見を頂戴いたしました。それらの意見につきましては、担当分掌を中心に検討し改善を要すると判断した場合は改善して参ります。本校の教育活動について御理解いただけるように情報発信には努めて参りますが、不明な点がございましたら随時御相談ください。また、我々教職員は生徒・保護者から信頼される教育活動に取り組んで参ります。より良い学校作りのため皆様からの御意見をお待ちしております。今後ともよろしくお願いたします。